

製品名: CTAG2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09487**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	23kDa

抗原情報

遺伝子名	CTAG2 ESO2 LAGE1
別名	
遺伝子 ID	30848.0
SwissProt ID	O75638
免疫原	ヒトタンパク質の一部領域から得られた合成ペプチド

背景

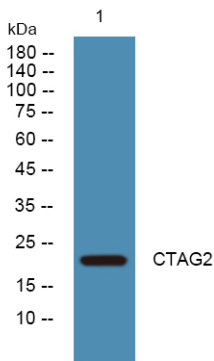
この遺伝子は、癌-精巣抗原の ESO/LAGE ファミリーに属する自己免疫原性腫瘍抗原をコードしています。このタンパク質は、黒色腫、乳がん、膀胱がん、前立腺がんなど、幅広い癌で発現しています。また、このタンパク質は正常な精巣組織でも発現しています。

す。この遺伝子の代替オープンリーディングフレーム産物は、PMID:10399963に記載されています。CAMELと呼ばれるこの代替タンパク質は、黒色腫特異的細胞傷害性Tリンパ球によって認識される腫瘍抗原です。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq提供、2013年9月],ドメイン:アイソフォームLAGE-1Aには膜貫通ドメインが存在します。類似性:CTAGファミリーに属します。組織特異性:精巣、胎盤、および一部の子宮サンプルに非常に低レベルで存在します。黒色腫、非小細胞肺癌、膀胱癌、前立腺癌、頭頸部癌の腫瘍サンプルの25~50%で観察されます。

研究分野

-

画像データ



DU145細胞溶解液のウェスタンブロット分析、CTAG2ウサギポリクローナル抗体を1:1000に希釈し、4°で一晩